

入浴のリチュアルをデザインするブランド SKUNA (スクナ)

バスタブに加え、タオル、ソープ、キャンドル、バスドレスなど、
お風呂の時間をより豊かにするアイテムとともにデビュー





ユニットバスのパイオニアである日ポリ化工株式会社は、2022年冬、入浴のリチュアル（儀式）をデザインするブランドSKUNA（スクナ）をローンチし、2023年3月より発売を開始します。

SKUNAは日本の入浴シーンに新たなバスカルチャーを創出するために立ち上げたブランドで、インテリアの一部としてのバスシーンを想定した床置き式のバスタブ2型、ユニットバスへの埋め込みが可能なバスタブ2型（各3色）を展開します。

同時に、お風呂の時間を豊かにするオリジナルアイテムとして、バスタオル、ヘアタオル、キャンドル、フレグランス、ボディソープ、モイスチャーバーム、バスタレスなど7種も展開します。

クリエイティブディレクション、アートディレクション、プロダクトデザインは、TERUHIRO YANAGIHARA STUDIO・柳原照弘が手掛けます。

CONCEPT

「人は習慣によってつくられる」。

古代ギリシアの哲学者、アリストテレスはこんな言葉を残しています。

習慣は、自分にとって気分のよい日々や、なりたい自分をつくることにつながります。いつも気持ちよさそうで、美しく見える人々は、自分なりの心地よい習慣を身に付けているはず。そうした心地よい習慣を、SKUNAは入浴を通して創出していきます。

入浴は、一日の中でも他人の目を気にすることなく、取り繕うことのない、ありのままの自分の姿と向き合う親密なワンシーンです。バスタブから出て、好きな香油の香りに心を委ねたり、自分の身体をいっつくしみ、自分に酔いしれる時間が、身体を整え、なりたい自分をつくるための禊ぎのようなリチュアルにつながるはずで。

SKUNAは毎日のルーティーンである入浴にストーリーを持ち込むことで、豊かなバスルームでの場面が待ち遠しくなるリチュアルを創出します。

バスルームでの場面が待ち遠しくなるように。

WEBSITE <https://skuna-bath.com>

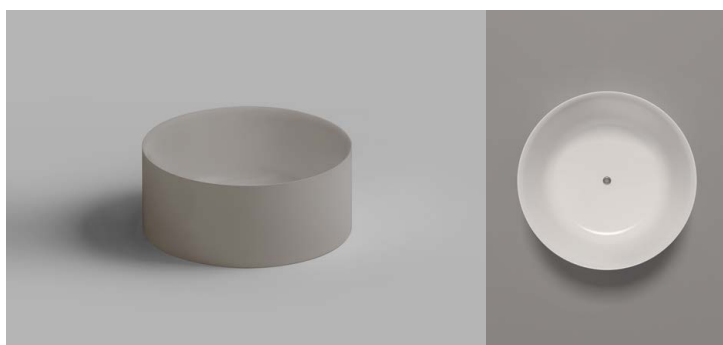
INSTAGRAM https://www.instagram.com/skuna_bath/

SKUNA のバスタブ 価格帯 ¥275,000 ~ ¥1,870,000



入浴の新たな習慣を創出するために誕生したSKUNAのバスタブは、ミニマムなデザインと日本古来より継承される湯船の浸かり心地を追求した、これまでにないアプローチで生み出されたMade in Japanのプロダクトです。熟練した職人の高度な技術によって、洗練された外観と浴槽内の美しい曲線をシームレスに繋ぐデザインを実現しました。

インテリアに溶け込む美しい形状は、ラウンドタイプとオーバルタイプの2つのシリーズを展開。ユニットバスに組み込み可能な埋め込み式もラインナップされたオーバルタイプの浴槽内には、首と腕を置ける段差があり、首元まで浸かりながら浴槽に身を預けることができます。それぞれ定番のホワイトのほか、アースカラーであるウォームベージュ、アースグレー、計3色のカラースキームからインテリア空間に合わせて自由に選ぶ事ができます。

TYAPC 1300 | ϕ 1300 X 550mm (D450)

TYOHO 1880 | 1720 X 770 x 550mm (D450)



TYAPO 1775 | 1700 X 750 x 550mm (D450)



TYSFO 1885 | 1800 X 850 x 550mm (D450)

デザインバリエーション 4種 カラーバリエーション 3種

SKUNA オリジナルアイテム ラインアップ

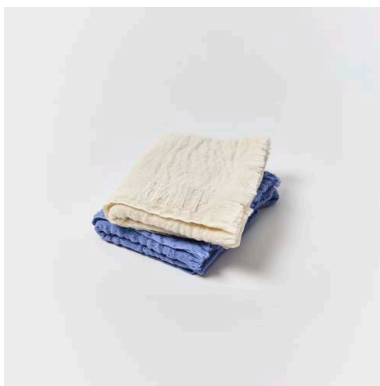
**SKUNA かや織バスタオル ¥13,200**

日本書紀にもその由来が記される、奈良の特産品「かや織」生地を使ったバスタオル。蒸し暑い日本の夏にそよ風を届けてきた薄織物は、見た目以上に丈夫で、繊細なシボ感とシャリ感のある風合いが特徴です。吸水性がよく、サウナやスポーツ後にもおすすめ。小さくまとまるので、旅のお供にもぴったりです。

カラー：3種 (natural / hazy blue / terracotta)

サイズ：W1630×H550mm

素材：生地：綿100% 刺繍糸：キュプラ100%

**SKUNA かや織ヘアタオル ¥11,000**

使うほどにやわらかくなる「かや織」生地のヘアタオル。織物ながら伸縮性があり、今までにないフィット感で濡れた髪を包みます。奈良時代から広く人々に愛され、日本の風土に育てられた「かや織」は、吸水性と速乾性に優れ、清潔に保ちやすい生地。薄くて軽いので、持ち運びにも便利です。

カラー：3種 (natural / hazy blue / terracotta)

サイズ：W1130×H550mm

素材：生地 綿100% 刺繍糸 キュプラ100%

**SKUNA バスドレス ¥96,800**

「身にまとう漢方」と呼ばれ、神社のしめ縄でも用いられるなど、神事と縁が深い「大麻麻」で仕立てたバスドレス。さらっとした着心地で、お風呂上がりのリラックスシーンはもちろん、外出時の羽織りものとしてもお使いいただけます。濡れた肌にも心地よく、保湿やマッサージもストレスなくできるこだわりのシルエット。

Designed by Seya.

素材：植物繊維(ヘンプ) 57% リネン 43%

SKUNA オリジナルアイテム ラインアップ

SKUNAの香り

SKUNAが大切に考えるリチュアル（儀式）をイメージした、心身をくつろがせながらもどこか背筋の伸びるようなオリジナルの香りを、各アイテムに入れていきます。深い呼吸をうながす香りは高野山に群生する「高野槇」など、貴重な天然香料100%で構成しています。一日のけがれを清め、気持ちをすっと切り替える香りです。

Scent Design / Kan Izumi

香りのノート：高野槇、ジュニパーベリー、シーウィードなど



SKUNA ボディソープ (化粧石鹸) ¥5,500

深い安息の中に、凛とした印象を併せ持つSKUNAの香りを閉じ込めた植物由来のボディソープ。身体を包み込む香りと滑らかな泡が、清めのひとときを織りなします。コールドプロセス製法で約40日間熟成させたソープは、お肌をしっとりと洗い上げます。浴室を印象的に飾り、ソープを清潔に保てるロープ付きです。

サイズ：W78xD50xH36mm／容量：140g

成分：ヤシ油、オリーブ果実油、水、水酸化Na、シア脂、パーム油、カカオ脂、シリカ、酸化鉄、酸化クロム、グンジョウ、香料
*香料はすべて天然の精油を使用しています。



SKUNA モイスチャーバーム (ボディコンディショナー) ¥5,500

乾燥が気になる全身に、マルチに使えるモイスチャーバーム。ヘアトリートメントとしてもおすすめです。バームをよく濡らしてマッサージするように肌に滑らせ、その後洗い流していただくことで、清潔に洗い上げたお肌の乾燥を防ぎます。ゆったりとお手入れするたび、じんわりと保湿され、幻想的なSKUNAの香りがバスルームに広がります。

サイズ：W78xD50xH36mm／容量：130g

成分：セタノール、ステアリルアルコール、ベヘントリモニウムクロリド、グリセリン、ホホバ種子油、シア脂、水添オリーブ油エチルヘキシル、水添オリーブ油不けん化物、パンテノール、カカオエキス、クチナシ果実エキス、香料
*香料はすべて天然の精油を使用しています。



SKUNA フレグランスソイキャンドル ¥19,800

入浴を、日々を豊かにするリチュアル（儀式）と捉える「SKUNA」。日常から離れ、心身をスイッチさせるソイキャンドルです。人工の着色料や香料を使わず、大豆油のみで仕上げたソイキャンドルを、ゆらめく水を想起させる質感の磁器がホールドします。お風呂場や岩盤浴場など、湿度の高い空間に合わせて設計された天然香料100%の香りは、SKUNAオリジナル。

サイズ：Φ75×H80mm／容量：200g

成分：ソイワックス、コットン芯、香料（高野槇、ジュニパーベリー、シーウィードなど）
*香料はすべて天然の精油を使用しています。

関係者紹介

【SKUNA】

1962年創業のユニットバスのパイオニアである日ポリ化工が、新たなバスカルチャーを創出するために立ち上げたブランドです。日本各地で湧き上がる温泉での湯治を広め、温泉の神様と言われる「少彦名命(スナヒコナノミコト)」に由来します。

【日ポリ化工株式会社】

「新しい風呂文化を創る」をビジョンに掲げ、時代にあった日本の入浴文化を創造するユニットバスメーカー。ラグジュアリーホテルやタワーマンションのオーダーメイドバスルームを中心にあらゆるジャンルのユニットバスを手掛けています。3万坪の奈良本社工場ではユニットバスに関わる多様なパーツを自社製作するとともに、実物での検証や実験に使える開発棟も兼ね備え、ユニットバスにまつわるあらゆることを検討できる設備を整えています。企画開発・設計・製造・施工を国内自社で一貫して行う、業界では珍しいメーカーです。長年温熱療法についての研究を行い、温浴が体に及ぼす効果について造詣を深いことも特徴です。研究の過程で得た炭酸泉の効果を広めるため、高濃度炭酸泉ユニットの自社開発に2022年成功、東京・大阪のショールームで体験することができます。日本人が古くからもつ湯治の文化を毎日の習慣にできるようバスルームと共に開発を進めています。戸建のラグジュアリーラインも都市部を中心に展開する予定です。

【クリエイティブディレクション / アートディレクション / プロダクトデザイン】

TERUHIRO YANAGIHARA STUDIO・柳原照弘

2002年スタジオ設立。大阪の他、2020年にArles(フランス)にスタジオとショールームを構える。現在はフランス、日本、オランダ、イギリスを拠点に国やジャンルの境界を越えたプロジェクトを手がける。ブランドのクリエイティブディレクション、アートディレクション、プロダクトデザイン、インテリアデザインなど包括的な提案を行っており、2023年には神戸に新たな創出の場所として“Vague”を運営予定。teruhiroyanagihara.jp

【コンサルティング】株式会社中川政七商店

【Photography】Jun Yasui

【日ポリ化工の炭酸泉】

日本では天然の炭酸泉がなかなか湧き出ない中、日ポリ化工では研究を重ね、人工的に1000ppm以上の濃度を作り出す炭酸泉装置を開発しました。新築リフォームだけでなく既存のバスルームに後付けすることも可能です。これによってご自宅のバスルームで毎日高濃度の炭酸泉を楽しめることになりました。ご自宅のバスルームでいつでも炭酸泉のある入浴の習慣を。

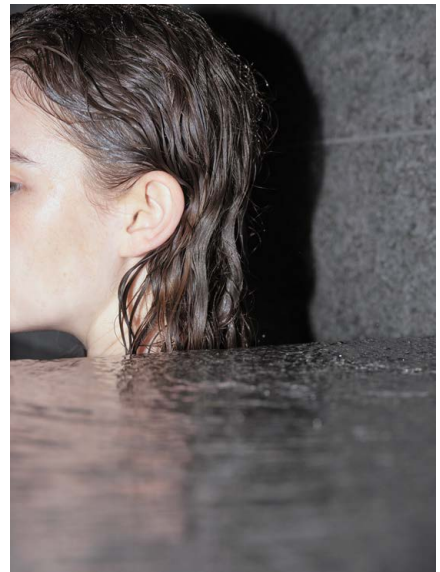
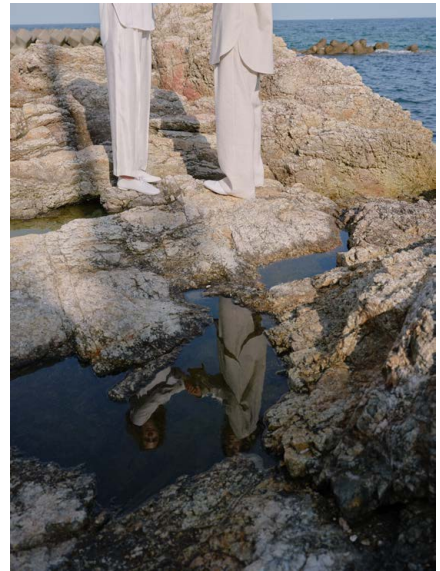
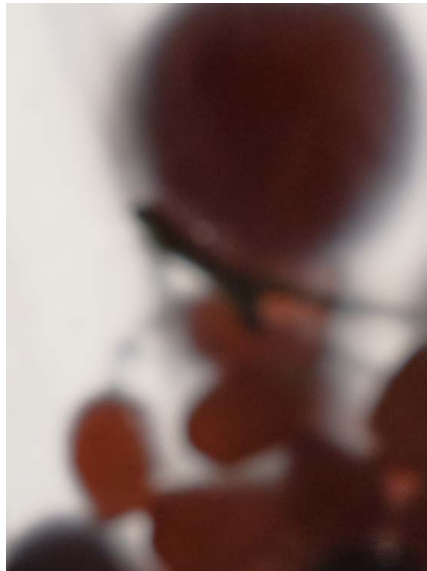
【炭酸泉の効能】

炭酸泉とは二酸化炭素が溶け込んだ温泉です。炭酸泉に入浴すると、皮膚表面に細かい気泡（炭酸ガス）が付きます。この水に溶け込んだ炭酸ガスは皮膚に吸収されやすく、体内で毛細血管を開き、血流を促します。それによって血液の循環が良くなり、老廃物を効率よく排出するとともに新陳代謝が活発になります。さらに毛細血管が開くことで末梢血管抵抗が減少するため血圧が下がります。健康に良いことばかり。しかし、日本では温泉が豊富に湧き出るものの、泉温が高いため、天然温泉では炭酸ガスがほとんど抜けてしまいます。一方、ヨーロッパでは泉温の低い高濃度の炭酸泉が多く湧き出しており、炭酸泉での温浴が古くから伝統的医療として親しまれてきました。日本においても、環境省が特に治療の目的に供し得るものとして一定温度または物質を有する温泉を療養泉として定義しているのです。そのうち二酸化炭素は水1Lに1000mg = 1000ppm 以上含まれているものが療養泉として認められます。

【日ポリ化工が提案するお風呂の楽しみ方】

バスタイムは心身を癒すだけでなく、良質な睡眠を促すためにも大切なリチュアルです。日中に保たれている体温が眠る前に皮膚表面から熱放散を行うことで深部体温が下がり、それに伴い身体は休息状態に入ります。40℃程度のお湯に浸かることで体内では副交感神経が優位になり、リラックスモードに切り替わります。入眠前の深部体温低下を促すため、入浴では約1℃の体温上昇を目指しましょう。心身に大きな負担をかけずに体温を0.5℃～1℃上げるには湯舟に10～15分程度浸かるのが理想的です。また、自宅のバスルームでは毎日、同じ景色を眺めることになりがちですが、身体をリラックスさせ、脳を休ませるためには入浴中に視界に入るものを整えることも大切です。キャンドルや入浴剤、アロマなど五感で身体をいたわる空間を作ることをお勧めします。

IMAGES



お客様お問い合わせ先

SKUNA (日ポリ化工株式会社)

MAIL : contact@skuna-bath.com

TEL : 0800-100-1026

WEBSITE : <https://skuna-bath.com>

INSTAGRAM : https://www.instagram.com/skuna_bath/

プレスお問い合わせ先

HOW INC.

MAIL : pressrelease@how-pr.co.jp

TEL : 03-5414-6405